

市報

やまぐち

昭和57年

6月1日

No. 837

人の動き (5月1日現在)

人口	115,566(+ 1,412)
男	55,546(+ 829)
女	60,020(+ 583)
世帯数	39,956(+ 1,074)

()内は前月との比較

発行 山口市役所
 編集 企画部広報課
 印刷 森重印刷所



生き生きと清掃奉仕 大歳老人クラブ

五月晴れの5月21日、大歳老人クラブのお年寄りたち約120人が、出張所・公民館周辺の清掃や庭木の手入れなどの奉仕作業を行いました。

この奉仕作業は、10年前から毎年行っているもので、出張所・公民館の外に朝田神社などの清掃をしています。

同クラブの会員の中には、本職の庭師さんも数人いるということで、午前9時から正午までの約3時間の作業で、見違えるばかりの庭になりました。

鎌や剪定鋏を手にした、お年寄りたちの作業姿は、快い日差しの中で生き生きとしていました。

市営バス再建策答申

健全化へ抜本的改善を

市費繰入れ限度額 1億円



「市民の足」として重要な使命を果たしてきた市営バス。赤字の増大で公共性のみを重視することは不可能になってきます

る定時走行の困難、ドル箱路線の民間バスとの競合激化などから減少し、五十五年には三十七年の半分以上の四百四十万人にとどまっています。

利用客の減少とともに、過剰なスタッフをかかえ、人件費の上昇、石油ショック以後の燃料費・資材の高騰などが市営バスの経営を悪化させた要因であると分析しています。

効率的な交通体系の確立を

市営バス事業の改善方策として、直ちに実施できるもの、長期的展望にもとづくもの、長期的視点にもとづくものと分類して、積極的・継続的に取組むべきとして、「運営上または運行上の合理化」など八項目を掲げています。

マイカーに押され 利用客がガタ減り

市営バスの利用客は、昭和三十七年の千十四万人をピークに、

バス路線の再編成、観光・貸切バス制度のあり方の検討を求めています。

部門の廃止について」が提出されています。機構面または組織面の合理化では、車両の小型化や合理的な配置、職員数を削減し人件費・職員構成の適正化、修理部門は外注等により合理化するよう指摘されています。

国民健康保険特別会計では、保険加入者が医療機関にかかると回数が増えるなど、昭和五十七年度は医療費の自然増が前年度に比べ約一七％になる見通しになりました。

一世帯の限度額 27万円に

昭和五十七年度の国民健康保険特別会計予算は、四十六億一千七百九十九万円です。

歳出では、約九五％を医療費などの保険給付費が占めています。歳入では、国庫支出金が約六二％、保険料が約三五％で、市の一般会計からも五千万円を繰り入れることに

国民健康保険

保険料率を引き上げ

定し、その合算額が世帯ごとに賦課されます。

所得割 基準所得金額の八％（五十六年度は六・八％、以下カッコ内は五十六年度）
資産割 土地、家屋に対する固定資産税額の四三％（四二％）

老人(70歳以上)の医療は ●●●

■ 受給者証の更新
現在持つておられる老人医療受給者証は、6月30日で期限が切れ、使えなくなります。新しい受給者証(黄色)を6月末に郵送しますので、7月1日からは新しい受給者証をお使いください。

■ 70歳になられる人
老人医療は、70歳になられる「誕生月の初日」から受けられますので「健康保険証」と「印かん」を持って、市役所保険年金課(亀山町2-1)または出張所で申請してください。

緩和される児童手当の特例
児童手当を受ける資格のある人で、所得制限によつて手当を受けられない人のうち、被用者(会社などに勤めている人)については、57年6月から特例給付の制度が設けられ、所得制限が緩和されました。該当する人は、市役所保険年金課(☎22-4111)へお問い合わせのうえ、児童手当の認定請求の手続きを6月中にしてください。

受診の心得

市医師会では、受診の心得を、次の五つ掲げています。
○ 症状は正確に、また簡明瞭に話しましょう。
○ 現在の状況に関することは、十分話しましょう。
○ 医師の指示を守り、早く回復するよう努力しましょう。
○ 病氣は完全に治しましょう。
○ 過去にかかった病名を覚え、副作用のあった薬品名を知っておきましょう。

限りない発展を願い 水道局庁舎が完成

宮島町

昨年九月から工事を進めていた水道局の庁舎が完成し、五月十日から業務を始めました。完成した建物は、鉄筋コンクリート造三階建てで、延面積は二千七十七平方メートルです。

一階は八百九十平方メートルで、玄関ポーチを入ると、右側にトイレ、左側に宿直室があるほか、電算機室、業務課、工務課、資料室、設計室があります。二階は七百九十八平方メートルで、

局長室をはじめ、総務課、図書室があり、三階は三百二十九平方メートルで、浄水課のほか組合書記局、休養室などがあります。総事業費は、造園費用等を含め五億二千二百万円です。



昭和10年に水の供給を開始した、本市水道発祥の地、宮島町に建設を終えた水道局新庁舎

一の坂川

光の乱舞いま盛り 交通規制にご協力を



ホテルの飛び交うシーズンがやってきました。現在までの調査では、昨年と同様幼虫の成育がよく、一の坂川での発生量は約六万匹で、シーズン中のにぎわいが予想されます。
六月五日は、一の坂川の琴水橋―伊勢橋間で、午後七時から山口商工会議所の主催で、「ホテルの夕べ」が催されます。
特に、セレモニーとして琴水橋―伊勢橋間で、後河原子供会百人による「クリン一」の坂川のパレードが行われるほか、駅通りの万徳寺境内でカラオケ大会が催されます。

全国水道週間 「相談コーナー」開設

六月一日から全国水道週間が始まります。この期間中水道局では、水道の認識と啓発を促す目的で、水道についての「相談コーナー」を玄関ホールに開設します。気軽にお越しください。

父子・母子家庭等就学、就職支度金

父子・母子家庭の児童、生徒が小学校、中学校に入学したとき、または義務教育を修了して進学、就職したとき、次の要件を満たす世帯に支度金を給付します。
○三月三十一日現在、父子・母子世帯で、山口市に住所を有するもの
○昭和五十六年分の所得税が非課税であるもの
○生活保護世帯でないもの
これらに該当する人は、六月三十日までに市役所福祉課（龜山町二一〇二二四一）へ、または出張所で申請してください。なお、給付額は一万円です。

おしやましーす

水道局 その一

水道庁舎の一階に、業務課と工務課があります。業務課には、業務第一係、業務第二係、計算係があり、課長以下二十二名の職員がいます。業務第一係は、水道使用料その他調定・納額告知書の発行をします。業務第二係は、引越などで水道の使用を一時中止する際の届出の受付、精算等の窓口業務を扱います。計算係は、メーターの検針をはじめ漏水調査など、水道の適正な使用の啓発に努めます。工務課には、管理係、建設係、給水係があり、課長以下二十一名の職員がいます。管理係は、工事に伴う河川、道路、堤とう敷の占用および堀さくなどの許可をはじめ、工事契約や課の統括事務を行います。建設係は、未給水区域の拡張工事の企画、設計、施行および指導監督などの工事関係業務に携わります。給水係は、直接各家庭につながる給配水施設の維持管理および修理、給水装置工事の受付、審査、検査をはじめ水質管理、水圧の調整などを行います。二階の総務課には、庶務係と経理係があり、課長以下十一名の職員がいます。庶務係は、一般文書の受付発送をはじめ、各課との連絡調整をはかります。



きれいな水の供給を目指して、図面を前に検討を重ねる水道局の職員

また、ホテルをゆつくり静かな環境で、安全に観賞してもらうため、次のとおり交通規制が行われます。
■期間 六月四日〜八日
■規制時間 午後八時〜十時（五日は午後七時から）
■区間 ○木町橋―伊勢橋（コミュニティ道路）
○伊勢橋―琴水橋（一の坂川両側）
■規制対象 原付自転車以上
なお、駐車場は伊勢橋両側の駐車場、KRY駐車場、武徳殿裏駐車場、市中央駐車場、道場門前駐車場をご利用ください。

経理係は、水道事業会計の財政・経理業務のほか、将来の水道事業を予測した運営計画の樹立に携わります。
蛇口をひねれば、いとも簡単にあふれる水。その水をつくり、家庭に届けるにははばく大な費用と労力がいります。明日の限りない発展を願うきれいな水を自由なく使ってもらおうと、水道局職員は心血を注いでいます。

大人が見た 山口の子ども 「公共物を大切にしない」35%

市民アンケート調査



無邪気に遊ぶ子供たち。この子らに道徳心、勤労精神・忍耐力を育てるのは大人の責任です

近年、子供を取り巻く環境の悪化が進むなかで、校内暴力や家庭内暴力など、青少年の非行化が社会問題になっていきます。こうした中で、山口の子ども像について市民の卒直な意見を聞き、今後の青少年教育の参考に資するほか、老後の暮らし方について、市広報広聴モニターを通じて調査してみました。

◆あいつはよくしていますか

「あまりしない」二二%、「とさどきする」三〇%を加えると五二%になり、子供たちのあいつは十分ではなさそうです。特に「あまりしない」は南地域(陶、鑄銭司、名田島、佐山、嘉川、秋穂二島)〇%に対して、大内地域(仁保、小鯖、大内)は五六%と高い率になっています。

市内のある地域で、近所の子供に「〇ちゃん、おはよう」と名前まで云って声をかける運動をすすめ、成功している見逃せない例もあります。

◆公共物(学校、公民館、公園など)を大切にしていますか。

「大切にしない」三〇%、「乱

市民アンケート 山口の子ども

- 期間 11月17日～1月31日
- 対象 市内の成人300人
- 抽出 およその人口比により16地区に人数を割り振り、地区内の抽出は性別、職業、年齢などを考慮するよう調査者に依頼した。
- 方法 市広報広聴モニターに配布、回収を依頼。調査対象者の自記とモニターの聴き取り調査とした。
- 設問 公德心、奉仕精神、環境、服装、思いやり・親切心、根性・忍耐力、非行の原因、三世代の同居、老後の暮らし方など17項目を設定した。
- 回収率 100%
- 集計 ブロック別、年代別に集計した。

暴にあつかう」五%。合わせて三五%の人が大切にしないと感じています。人が見ていてもいなくても、みんなの公共物を大切にする習慣を、学校と家庭がタイアップしてすすめるべきです。

◆いまの子供は根性、忍耐力はあると思いますか。

「ある」と答えた人は、わずか五%で、三九%は「少しはある」と答え、過半数の五六%の人は「ない子供が多い」と答えています。

「思いやり」「親切心」の欠如とともに、根性、忍耐力を養う必要があります。

◆いまの子供は、昔に比べて思いやり、親切心を持っていますか。

「持っていない」二十%、「少しはある」六四%で、「持っている」と答えた人は一六%にすぎません。

「持っていない」を年代別に見ると、二十代の一四%に対して、六十代以上では二七%になっています。

「思いやり」「親切心がない」

「思いやり」「親切心がない」



足るを知る

中国の説苑の書に、「富は足る事を知るに在り」とあります。満足することを知らなさい。心安らかに平和で、これが真の富というものである。という意味です。

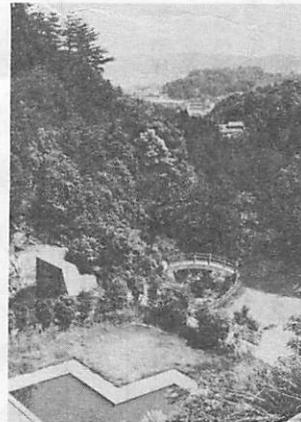
人間の欲望は果てしなく際限がありません。文明、文化、人類の進歩も、この人間の果てしない欲望に起因しますが、しかし日々の暮らしにおける喜びや幸せは、まさに足る事を知る心の安らかさにあると思います。まだあると思うのと、もう無いと思うのでは心の豊かさが違います。まだには心の余裕と未来があります。もうには失望と暗さがあります。見方を少し変えることにより、全く違う明るい世界が開けるものです。



絶景かな 五十鈴川ダム

山口大神宮の前を通り、市街地から二キロ余り西へ進むと昭和五十四年十月に完成した「五十鈴川砂防ダム」にたどり着きます。

高さ二十六メートルのダムのはら堤に立つと、緑のオゾンをいっぱい含んだ初夏の風が、



静寂の中にサラサラとダムから落ちる水の音と、小鳥たちのさえずりを耳にしながら、緑の中にたたずむ静かな街並みを眺めていると、しばしの流れを忘れさせてくれます。

ダムの周囲には、一・五キロ余りの遊歩道も設けられ、家族やグループで静かに散歩を楽しむのも乙なものです。

です。

若い時は親やお年寄りとの同居の価値をそれほど認めないが、子供を生み、育てる課程には人生経験の豊富な「先輩」の指導の有難味がわかってくるものと思われま。

◆あなたは、老後はどのように暮らしたいと思えますか。



子供や孫と「同居」または「近くに別居」を望む人が七六%います。

年代別に見ると、二十代は三八%で、六十代以上の八一%と比べると四三%の開きが見られます。

人間年老いるに従い、心身が衰えると一抹の寂しさも加わり、

「身内と一緒に暮らしたい」と考えるようになるものと思われま。

親が率先して 手本を示そう

隣人が互いにふれ合い、道で会ったらいさづつを交す光景や大人が率先して地区の労働奉仕に汗する姿を見聞すれば、自ずと道徳意識が芽ばえ、健全な子供に育っていくと思われま。

子供に責任があるのではなく、子供を育てる親の姿勢と社会生活を営む大人の側に責任があると言えそう。

親・子の同居希望の調査では年代が高いほど同居は「プラス」と答え、老後は一緒に暮らしたいと考えています。

二十代では、夫婦二人がのんびりと暮らしたいと回答しているのを見ると、若い者の「エゴ丸だし」と言えそう。



私たちのまち山口 白石小学校の勤労学習

市では、毎週日曜日午前十一時五十分から五十分、TYSテレビで「私たちのまち山口」を放映しています。六月十三日と二十日、二十七日は白石小学校の授業風景を紹介しま。

川に囲まれた同校の子供たちに、勤労の尊さを認識させ、奉仕の精神を体得させるねらいで実施している、川の清掃作業風景を紹介するほか、言語・難聴・精薄児学級「ことばの教室」を紹介しま。

質問と回答

(数字は%)

- ◆地区の行事にすすんで参加していますか。
 - ・すすんで参加する 47
 - ・云われてしかたなく 44
 - ・参加しない 9
- ◆道路の清掃などしていますか。
 - ・すすんでしている 6
 - ・ときどきしている 30
 - ・人から頼まれればする 29
 - ・していない 35
- ◆ごみ(空きかんなど)の始末はどうですか。
 - ・いつでもどこにでも捨てる 11
 - ・ときどきどこにでも捨てる 45
 - ・くず箱、空きかん入れに捨てる 44
- ◆青少年の身なり(服装)をどう思いますか。
 - ・よい 9
 - ・気になる 37
 - ・よい 54
- ◆きまりを守っていると思いますか。
 - ・守らない者が多い 21
 - ・大体守っている 74
 - ・良く守っている 5
- ◆買いぐい(食べながら歩くもの……など)を見かけますか。
 - ・多く見る 17
 - ・ときどき見る 60
 - ・見ない 23

ものの痛みが わかる子供に



いづれの地域でも、子供の成長を良かれと願う心はすべて深いものがありますが、親(大人)の考え方が強く影響することは否めない事実です。

公共物に関する調査にしても、豊かさにつかりきっているための反省の欠如が、また、公園内の草花へのいたずらにしても物の大切さや、生けるものの生命の貴さを教えることを忘れて、大人の責任と思われま。

山口県中部環境施設組合設立十周年記念 写真コンテスト作品募集

山口県中部環境施設組合(山口市、小郡町、秋穂町、阿東町の事務を共同処理するため設立された特別地方公共団体)では、組合設立十周年を記念して写真コンテストを開催しま。

○テーマ 清掃等、生活環境の美化を題材にしたもの

○サイズ 四ツ切以上。白・黒を募集しま。

○入選発表 十月上旬。入賞者には賞状、副賞を授与しま。

※応募作品は返しません。



陶 八雲川柳会

社会の出来事や人にまつわる喜怒哀楽を、遠回しにおかしく歌いまとめる川柳。五・七・五の三句十七音の短詩で、明和のころ、柄井川柳が評点を施したことに端を発したものと云われています。

陶八雲川柳会(松永義雄会長・郷上)は、昭和三十二年四月、公民館の成人学級として発足しま。

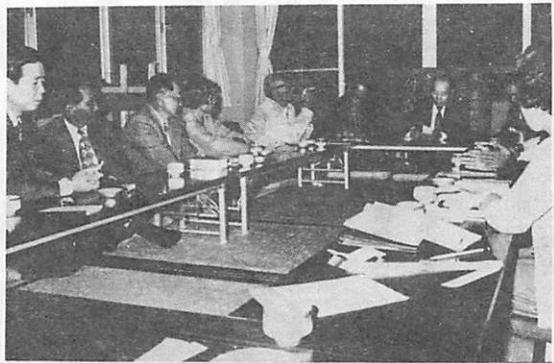
例会は、毎月第二土曜日の夜八時(冬は七時)から公民館で開かれます。

「人の心を歌う川柳を始めから、ものを縦・横からみる目が出来ました」と話す山本才一さん(二島仁光寺)。

山本さんを含め、二島から五人がこの会に出席しま。

あらかじめ宿題として出されていた「兼題」三題を作って持ち寄るほか、例会の席で一題「席題」が出され、出席した会員は直ちに句作に取掛りま。

それぞれ雑談に興じていた会員も、席題が黒板に書き出されると、会



場は急に静かになります。入会して十八年になる村田ミチさん(郷下)は、「忘れた字は辞書を引いて思い出すなど、頭の体操にはもってこいです」と話しま。

また、若さの保持と、年一回の吟行旅行が楽しいという話しを聞き入会した伊藤美佐子さん(郷下)もいま。

現在、会員は男性が十三人、女性が七人。会費は月額三百円です。

四月の例会では、次の三句が「天」に入賞しま。

課題 支度 重富正田坊選 縫い急ぐ娘の吉日がもう間近 山根利雄(二島)

課題 皴 山根孤山選 哀歎を刻み秘めてる古稀の皴 有富孝延(糸根)

課題 洩い 八木吉雄(郷下) 脇役の舞台へ洩い芸の巾

北条氏の持仏を公開 嘉川原条 教證寺

五月二十日、嘉川原条にある教證寺(小池俊文住職)で本堂再建二百年記念法要が行われ、同寺の寺宝として所蔵されていた北条氏の持仏(黄金の観音さま(写真))が、三十年ぶりに一般公開されました。



この観音さまは、金銅で铸造された御丈四の立像で、金箔の蓮華座とともに、内面に金箔を施してさん然と輝く厨子の中に安置されています。

また、この持仏が嘉川にあるのは北条氏が足利尊氏との戦いに破れ、仲時の遺子・円可法師(当時三歳)が母や従者らと長門探題を頼ろうとしたが、長門も攻略されていたことによるといわれています。

「林業教室」受講生募集

県では森林所有者の林業経営の向上をはかるため、林業に関する基礎知識および技術について次により「林業教室」を開講します。

○期間 6月30日～昭和58年1月28日の13日間
○場所 仁保公民館
○資格 森林所有者で林業教室開講日(13日間)に出席できる人
○内容 よい木の作り方、樹木の病害虫防除、木材市場見学、しいたけの上手な作り方など
○申し込み 6月10日までに所定の申込書で市農林水産課林務係(☎22-4111)へ

地方公営企業法施行30周年記念懸賞論文募集

○テーマ 地方公営企業のあり方や経営に関するもの

○原稿 200字詰原稿用紙50枚以内(応募原稿には、目次および1,000字以内の要旨を添付し、応募者の住所、氏名、生年月日、職業、勤務先の名称、部課名、職名、(在学中の人は)学校名、学部、学年)を明記してください)

○送付先 6月30日までに財団法人地方財務協会の(〒102 東京都千代田区平河町2-4-3 ☎03-261-8547)へ。封書には「30周年記念論文在中」と朱書してください。

○入選 1席(1編)30万円、2席(1編)15万円、3席(1編)10万円、佳作(3編)5万円

ツベルクリン反応検査・BCG接種

○対象 ツベルクリン反応検査を受けていない生後48カ月までの乳幼児(料金・無料)

場 所	実 施 月 日		時 間
	ツ	BCG	
市児童文化センター	6月9日	6月11日	13:30~15:00
福祉センター内	6月15日	6月17日	13:30~15:00
ボランティアセンター	6月16日	6月18日	13:30~15:00
市役所内市民ホール	6月16日	6月18日	13:30~15:00
仁保生活改善センター	6月15日	6月17日	13:00~13:45
小 鯖 公民館	6月16日	6月18日	13:30~15:00
大内公民館	6月8日	6月10日	13:30~15:00
宮野出張所	6月15日	6月17日	14:00~16:00
吉敷出張所	6月21日	6月23日	13:00~14:00
平川出張所	6月22日	6月24日	13:00~15:00
大蔵出張所	6月15日	6月17日	13:30~14:30
陶公民館	6月28日	6月30日	14:00~15:00
鑄銭司相川医院	6月21日	6月23日	13:00~14:00
名田島公民館	6月16日	6月18日	13:30~14:30
二島公民館	6月9日	6月11日	13:30~15:00
嘉川公民館	6月8日	6月10日	13:30~14:30
佐山公民館			

ふるさと山口

さわやかな初夏、軒先から「おはよう」「こんにちは」と道ゆく人に声をかけている九官鳥(写真)がいます。

ただ、この九官鳥(通称「九ちゃん」)は、正式には「スズメちゃん」、なかなか見る目もあって、誰にでも声をかけるのでなく、いつも通る人で、よく声をかけてくれる人や声をかけてくれそうな人に声をかけ、愛さようを振りまきます。

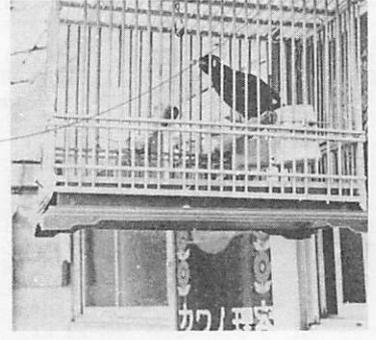
市内黄金町の河野理容所に勤務している理容師の吉川和子さんに飼われて早や十年近くになる九ちゃん、朝の開店とともに、通りに面した軒先にお目見えし、鳥かごの中から、終日、通りを行き交う人を動物的な直感力で声を使い分けて声を

かけています。特に、お気に入りの方の姿を見かけるや、大きな声をかけ、あいさつをしてもうえないと、「ギー」「ギー」と不満を訴えます。

最近では、立ち止まって九ちゃんと話していく人も多いため、ことですが、九ちゃんも終日、まわりのあいさつ運動に熱心にならばつづいていようです。

さわやかな初夏、軒先から「おはよう」「こんにちは」と道ゆく人に声をかけている九官鳥(写真)がいます。

ただ、この九官鳥(通称「九ちゃん」)は、正式には「スズメちゃん」、なかなか見る目もあって、誰にでも声をかけるのでなく、いつも通る人で、よく声をかけてくれる人や声をかけてくれそうな人に声をかけ、愛さようを振りまきます。



「さわやか」九官鳥

黄金町 河野理容所

「送り届けられた」

敬老優待乗車証に感謝

五月十二日、市広報課に中矢原の坂口タカコさん(82)から、寄せられた厚意に感謝する電話がありました。

内容は、坂口高利さんが紛失し、もう使用をあきらめていた坂口高利さんの市営バス敬老優待乗車証が送り届けられ、送り主は穂積町の山本と書かれているが、本人に直接お礼が言いたいということでした。

「三輪成一氏、県知事表彰」

五月十一日、宇部市で開催された山口県消防大会で嘉川消防後援会長の三輪成一さん(70)が県知事表彰を受賞されました。

三輪さんは、嘉川消防後援会が結成されて以来、三十五年間、後援会の役員として防火思想の普及徹底に尽力されており、この功績により表彰されたものです。

「小鯖稔畑地区運動会」

老若男女200人が参加

四月二十九日、小鯖の稔畑公民館で地区の老若男女約二百人が相集い、地区大運動会を開きました。



(写真は中川守氏提供)

「山口おやこ劇場」

山口おやこ劇場六月地域例会は、人形劇団クラルテの出演による「おひさま劇場」を次の四会場で行います。

日時・場所 六月十二日(土)午後二時三十分・大内公民館、午後六時三十分・市民会館小ホール、六月十三日(日)午前十時・宮野小学校講堂、午後二時三十分・平川小学校講堂

当日会費 八百円

(7)

▽「青空天国いこいの広場」に5万人の出入

黄砂の影響で遠くは、少しかすんで見られるものの、念のため、まずまずの行楽日となった5月5日、県維新百年記念公園では、「青空天国いこいの広場」が開かれ、連休も最後ということ、約5万人の出入となり、どの会場もチビッコたちで一杯でした。



▷町内の声援を受けて
五月十六日、湯田地区の運動会が湯田小学校グラウンドで開かれ、三千人の出入でにぎわいました。選手たちはお年寄りまで、個人競技や団体競技に、選手たちは町内の声援を受けて一生懸命力走し、楽しいなごやかな一日を過ごしました。



▽豆ラガーたち、だ円形のボールを追って

4月24日から山口少年ラグビースクールが始まり、毎週土曜日、新入生20人を含む100人が県維新百年記念公園ラグビー場で練習しています。ラグビーを通じて体力と精神を鍛えるため、豆ラガーたちはパスやタックルに、だ円形のボールを元気に追っていました。(写真は5月15日)



◁丸山遺跡の発掘調査
市教育委員会では、仁保中郷の丸山遺跡の発掘調査を行いました。今回の調査は二カ所、石棺墓四基と土城墓五基など、県内の遺跡としては珍しい弥生中期のもので、他に壺棺墓や貯蔵穴なども発掘しました。



▷ゲートボールで、楽しい一日
五月十五日、佐山地区ゲートボール大会が佐山小学校グラウンドで開かれ、九チームが参加しました。お年寄りたちは、元氣一杯のプレーを展開して、農繁期のひとときを楽しみ、ゲートボールで過しました。



短文芸

コーナー

【俳句】 藤井緑水選

野良着にも草焼く匂ひ残りけり
笹井正行(桜島)

走り梅雨笕の水のほとばしる
古屋忠一(熊坂)

春浅き園ひとめぐり二巡り
岡崎静子(住吉)

煙る雨沈丁の花濡らしをり
古屋マチエ(熊坂)

仰ぎ見る観音堂へ若葉風
鶴 かの(桜島)

湯治客ひまもてあまし土筆つむ
矢竹みどり(宮野中央)

なべ鶴のざわめき残り旅立ちぬ
磯部セツ子(西桜島)

嘔りの高まり明るく山の宿
佐々木久万代(宮野中央)

野を焼くや阿蘇の五岳をまなかひに
白石和一(桜島)

【短歌】 山本義光選

身の飾り好まぬきみが良き日
池田清子(一の瀬)

忘れ物さがす机の引出しにクルミ
の三つ四つからからと鳴る
岡部典子(丸山)

湯に入れむ約束もただはかな
かる慰めにして母は逝きたり
岡部ハルサ(丸山)

死にしに朝々供ふる飯の椀
その小さきを我が持ちて盛る
小川コト(井開田西)

つっかけに半分ほどの足をのせ
ラジオ体操操まねる子のあり
大江一人(野上)

忙中閑山家の庭に友とあて花
菖蒲見る今日の幸せ
岡本利男(井開田東)

明け暮れの移ろひ見せて吾が
植まじ松は暗く空を覆へり
与国キク子(両浴)

肉親の未だきたらず孤児たち
の悲願叶へよ余すひと日に
立野初子(両浴)

正月のバイト終りて寝ねし子
のふとんの四隅そつとおさえぬ
中川千鶴子(高島)

現世の花園のごと数多なる苦
薩麗し高塚地蔵
山根久枝(一の瀬)

好物の蔭の芽吹きを待ち侘び
て薄日射す午後山峡に佇む
山根テルコ(高島)

ヘルメットの落ちぬばかりに
かがみ込み火種吹き立て束の
間の憩ふ 藤野サチ子(高島)

サダト氏の斃れし夜のインテ
ルサット交信しげき長くと
とます 北川マスコ(高島)

ナマコンを運ぶリフトは行き
来して雑木林に鉄塔の建つ
鈴木美代子(坂本)

今月号から新たに短文芸欄
を設けました。原則的には偶
数月の一日号を發表の欄とし
各公民館で活動しているグル
ープの俳句、短歌、川柳の作
品を紹介しします。

今月は、「宮野俳句会」と「仁
保短歌クラブ」の皆さんの作
品を紹介しします。

お早ようサイクリング

6月6日から(全12回)

六月六日から市サイクリング協会の主催で、「お早ようサイクリング」が開かれます。

参加対象者は、小学生以上で会費は五百円(傷害保険料と炊飯等の材料代)です。

今年度の開催予定は、全十二回で、日程は次のとおりです。

六月六日 吉敷の滝 六月二十日 小鯖 七月四日 大歳・陸上競技場 七月十八日

秋穂海岸 八月一日 山口

仁保 八月二十二日 仁保

大内 九月十五日 宮野

十月十七日 朝倉 十一月七日

大田天神・秋吉台 十二月

月五日 矢原河川公園 十一月

四日 宮野・吉敷 二月十一日

鴻の峰 (集合場所はいずれも三和町河川公園)

集合時間は初回から第三回目までは午前七時で、サイクリング

お知らせ



矢原河川公園へサイクリング、銚銭司地区の子供たち(3月22日)

山口文化バスの会

「仁保・小鯖・大内へ史跡めぐり」

- 期日 6月20日(日) (雨天中止)
- 出発時間 市民会館小ホール入口、午前8時30分出発
- コース 市民会館—仁保舟山八幡宮—源久寺—小鯖(ノハナショウブ)—鳴滝(昼食)—泰雲寺—興隆寺—山口(午後4時着)
- 会費 大人2,000円、子供・身障者1,400円
- 募集人員 120人(先着順)
- 講師 郷土史家 内田 伸氏
- 申し込み 6月10日までに山口文化バスの会事務局(市交通局内②2—2555)へ。なお、当日は、弁当と水筒を持参し、軽快な服装でご参加ください。

県子ども会日中友好の船参加者募集

- 実施期間 8月4日～11日
- 訪問地 中国烟台市、青島市
- 実施内容 洋上研修、交歓行事
- 参加資格 小学5年生以上の県子ども会会員、保護者、子ども会関係者
- 参加者数 400人以上(応募者が少いときは中止されることがあります。)
- 費用 子供15万円、成人18万5千円
- 申し込み 6月25日までに所定の申込書により県子ども会連合会事務局(〒747 防府市国衛3丁目5-57)へ

国家公務員中級職員募集

- 職種 行政事務、図書館学、電気・通信、機械、土木、建築、化学、農業、農業土木、林業
- 資格 昭和30年4月2日から38年4月1日までに生まれた人
- 受付期間 6月3日～10日
- 試験日 1次9月5日 2次10月下旬
- 問い合わせ 人事院中国事務局(〒730 広島市中区上八丁堀6-30③082-228-1183)へ

アーク溶接技術検定準備講習会

- 日時 6月8日・10日・12日・15日・17日・19日・22日・24日・25日・時間は19日を除き午後1時～5時(19日は午前9時～午後4時)
- 場所 山口技能開発センター
- 費用 受講料3,800円、検定料6,200円
- 定員 10人(定員になり次第締切り)
- 申し込み 6月7日までに山口技能開発センター(②2—1948)へ

昭和57年度調理師試験

- 日時 7月23日(金)午後1時～4時
- 場所 山口大学教養学部
- 受験申込 6月10日までに山口保健所(葵2丁目5-69②2—5111)へ

調査表を配付して行う。

調査員 民生児童委員

調査対象 対象家庭を訪問し

調査の目的 県内における母子世帯等の具体的な生活状況や福祉ニーズを把握し、今後の母子世帯等の効果的な福祉施策推進の基礎資料として役立てる。

調査時点 六月一日現在

調査の対象 母子世帯、母子世帯、父子世帯、父母のいない児童の世帯、寡婦世帯

不正大麻やけし撲滅にご協力ください

五月一日から六月三十日まで、不正大麻・けし撲滅運動期は、不正大麻・けし撲滅運動期

この植えて悪いけしは、全草が白っぽい緑色をし、毛はなく葉は大きく長だ円形でまわりの切れこみが浅く、つけ根は茎を抱き込んでおり草丈は1メートル以上の大きさになります。

6月1日現在による母子世帯等実態調査

次により昭和五十七年度の県母子世帯実態調査を行いますので、関係者のご協力をお願いします。

6月の休日当番医	外科系		内科系		外科系		内科系			
	病院名	電話	病院名	電話	病院名	電話	病院名	電話	病院名	電話
6	佐々木外科病院	山口②2537	田中医院	山口②70053	小林外科	小郡③1515	岡村医院	小郡③2053	同仁病院	阿知須2130
13	外河脳外科	山口③1333	野口医院	山口②2427	吉武病院	秋穂 2330	河端内科	小郡②3820	田村内科	嘉川 4749
20	林外科	山口②20139	瀬野内科小児科	山口②72655	林病病	小郡②0411	柳瀬小児科	小郡③3121	賀屋医院	二島 2033
27	柴田病院	山口②72800	奥田胃腸科内科	山口②52188	共立病院	阿知須2200	岡医院	小郡②2388	新井医院	阿知須2048

休日当番医診療時間 8時30分～17時30分

日曜・祝日の夜間は、休日夜間急病診療所(熊野町、県薬剤師会館内 電話②2266)へ、19時～23時

日曜・祝日の歯科は、県口腔センター(吉敷下東、県歯科医師会館内 電話③1820)へ、9時～15時

県住宅供給公社分譲地募集

- 所在地・区画数 山口市大字平井字八ヶ山715—1ほか2筆・1区画
- 地目・面積 宅地・333.50㎡
- 分譲価額 13,896,773円
- 申込資格 ①自ら居住するための住宅を建設する人 ②原則として3年以内に住宅を建設する人 ③7月31日までに代金を納入する人
- 購入者の選定方法 選考による。ただし、応募者が2人以上のときは抽せんの方法による。
- 申込受付期間 6月7日～9日午前8時30分～午後5時
- 申し込み 県住宅供給公社(②2—2876)へ

和文タイピスト検定試験

- 日時 7月4日(日)午前9時～
- 場所 山口高等学校
- 受験料 1級2,000円～5級1,200円
- 申し込み 6月11日までに山口商工会議所(②25—2300)へ

県立図書館 6月間展示

「ふるさとの川」展

- 期間 6月1日～29日
- 場所 県立山口図書館2階
- 内容 山口の自然や文化を培ってきたふるさとの川に関する資料約70点を展示する。(月曜日は休館)

火災情報

種別	建物	林野	その他	計
4月中の発生件数の計	1	1	1	3
今年発生件数	12	5	3	20
出火の因	草焼きの不注意 たばこの投げ捨て			